



リジョン
チェアパーソン
必携

ライオンズクラブ国際協会の 目的

ライオンズクラブという奉仕クラブを結成し、認証状を交付し、監督する。

各ライオンズクラブの事業を統制し、運営を標準化する。

世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる。

よい施政とよい公民の原則を高揚する。

地域社会の生活、文化、福祉及び公德心の向上に積極的関心を示す。

友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる。

一般に関心のあるすべての問題を自由に討論出来る場を設ける。ただし、政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない。

奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また、商業、工業、専門職業、公共事業及び個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める。

ライオンズクラブ国際協会 ビジョン声明文

地域社会と人道奉仕における
グローバル・リーダーを目指す

ライオンズクラブ国際協会 使命声明文

ライオンズクラブを通じて、ボランティアに社会奉仕の手段を与え、
人道的ニーズを満たし、平和と国際理解を育む

ライオンズクラブ国際協会 道徳綱領

職業に対する不断の努力が正しく賞賛されるように心がけ、自己の職業の尊さを確信すること。

事業を成功させて、適正な報酬や利益は受けるべきであるが、自己の立場を不当に利用したり、人に疑われる行いをして自尊心を傷つけてまでも利益や成功を求めないこと。

事業を遂行するにあたっては、他人の事業を妨害しないように心がけ、顧客や取引先に誠実であり、自己にも忠実であること。

世人に対する自己の立場や行いに疑いが生じたときは、世人の立場に立って解決にあたること。

真の友情は損得の上に築かれるものでなく、心と心のふれ合いによるものであることを自覚し、手段としてではなく目的として友情をもつこと。

国家及び地域社会に対する公民の義務を忘れず、かわらぬ忠誠を言動にあらわし、すすんで時間と労力と資力をささげること。

不幸な人には同情を、弱い人には助力を、貧しい人には私財を惜しまないこと。

批評は謙虚に、賞賛は惜しみなく、建設を旨として破壊をさけること。



目 次

序 文.....	1
役職の概要.....	1
優秀なリジョン・チェアパーソンとしての条件.....	1
リジョン・チェアパーソンの資格.....	1
期待されるもの及びそれに応えるための準備.....	1
世界チームの一員として.....	2
報告とコミュニケーション.....	2
リジョン・チェアパーソンの責務.....	3
リジョン・チェアパーソンが果たすべきその他の責務.....	4
リジョンの課題に主眼を置いた、地区内の全活動におけるガバナーの補佐.....	4
ゾーン・チェアパーソンの活動調整.....	4
弱体クラブ、活動停止クラブ、ステータスクオ・クラブの支援.....	5
健全なクラブに対する責務.....	6
新クラブ結成におけるリジョン・チェアパーソンの任務.....	7
その他の情報.....	8
ステータスクオ・クラブ.....	8
滞納金を理由とする活動停止処分.....	9
会員報告の提出.....	10
新会員入会式.....	12
グローバル会員増強チーム（GMT）およびグローバル指導力育成チーム（GLT）...14	14
地区ガバナー・チーム優秀賞.....	16
国際本部の機構.....	17

序 文

リジョン・チェアパーソンの役職を引き受けることにより、あなたは地区の重要なリーダーとしての役割を担われました。この役職でのあなたの活躍が、あなたの地区と、地区内のクラブおよび会員の成功に多大な影響を及ぼし得るのです。

リジョン・チェアパーソンの職務は、それぞれの国によって異なり、同じ地区内においても異なります。また、地区ガバナーには、自分の任期中にリジョン・チェアパーソンの役職を活用するかどうかを決める権限があります。

こうした事情に基づいた上で、本必携には、世界各地におけるリジョン・チェアパーソンの職務についての基本的方針及び指針のみが記されています。

役職の概要

優秀なリジョン・チェアパーソンとしての条件

- 行動においても信念においても、献身的なライオンである。
- 言葉の面でも行動の面でも、地区ガバナー・チームに対し忠実である。
- 地区委員会の委員長に協力すると共に、ライオニズム組織において個々のクラブが最も重要な単位であることを常に心得ている。

リジョン・チェアパーソンの資格

リジョン・チェアパーソンは、下記条件を満たさなければならない。

- リジョンのグッドスタンディングの正会員である。
- リジョン・チェアパーソンに就任するまでに、ライオンズクラブ会長の任期を満了するか、過半期を務め、ライオンズクラブ理事会メンバーをさらに2年以上務めた。

期待されるもの及びそれに応えるための準備

リジョン・チェアパーソンへの任命以前にも、ライオンとして既に幾つかの指導的立場に立たれたことがあるのではなかろうか。それぞれの任務が次の任務への準備となって

来たのであるが、リジョン・チェアパーソンとして期待されるものは、さらに大きなものである。その責任はより広い地理的範囲に及び、より多数のライオンズ会員のために尽くすことになる。

下記は任務に就くにあたって、自問自答すべき事項の例である。

1. 前任者と話し合った上で、完了させるべき仕事、または直ちに対処しなければならないリジョン内の事柄についての知識を得たか。
2. 地区ガバナー・チームと話し合い、新年度のガバナー・チームの方針及びリジョン・チェアパーソンが果たすべき役割について、総合的な知識を得たか。
3. 任期中に達成を望む事業の計画やリストを作成したか。
4. 地区会則及び付則を勉強し直したか。

世界チームの一員として

リジョン及び地区にとって、リジョン・チェアパーソンがどれほど重要であるかは言うまでもない。地区におけるライオンズクラブの成功は、クラブ会長、ゾーン・チェアパーソン、リジョン・チェアパーソン、第一および第二副地区ガバナー、ならびに地区ガバナーのそれぞれによる任務遂行にかかっている。リジョン・チェアパーソンは、ゾーン・チェアパーソンおよびクラブ会長を地区ガバナー・チームと結びつける役目を果たすのである。

135 万人以上に及ぶ世界中のライオンズは、チーム精神で結ばれており、個々の会員の言動は、ライオンズ会員全員に影響を及ぼす。同様に、リジョン・チェアパーソンのキャビネット会議、大会、セミナーなどでの言動、さらに会員個人との接触における言動は、地区全体に影響を与え、ひいては世界中のライオンズ会員に影響を及ぼし得るのである。

報告とコミュニケーション

リジョン・チェアパーソンおよびゾーン・チェアパーソンが担う役割の高まる重要性、さらに両役職との緊密な連絡の必要性を反映すべく、ライオンズクラブ国際協会ではすべての地区に、国際協会の会員ウェブサイト上でゾーン・チェアパーソンおよびリジョン・チェアパーソンを報告するよう要請している。ウェブサイトログインした後、地区ガバナーは地区内のリジョンとゾーンを入力し、リジョンとゾーンにそれぞれクラブを登録する。さらに、各リジョンおよびゾーンでチェアパーソンを務めるライオンを報

告する。ガバナーの判断で、リジョンやゾーンの情報を入力または変更ができる権限を、リジョン・チェアパーソンに委任してもよい。

リジョン・チェアパーソンの責務

リジョン・チェアパーソン職が地区ガバナー任期中に活用される場合には、リジョン・チェアパーソンは地区ガバナーの指導監督のもとに、リジョンにおける最高行政責任者を務める。リジョン・チェアパーソンの具体的な責務は次の通りである。

1. 協会の目的を推進する
2. 地区内における新クラブ結成及びクラブ強化を含む会員増強に積極的役割を果たす。
3. クラブ・レベルにおける指導者育成に積極的役割を果たす。
4. 任期中、リジョン内の各クラブの例会に少なくとも1回出席し、訪問結果を地区ガバナーに報告する。
5. 任期中、リジョン内の各クラブの理事会定例会議に少なくとも1回出席し、訪問結果を地区ガバナーに報告する。
6. リジョン内のすべてのクラブがそれぞれ正式に採用したクラブ会則及び付則に従って運営されるよう努力する。
7. 少なくともリジョン内のクラブに認められる数の代議員を国際大会及び地区(準及び複合)大会に派遣することを促進する。
8. 地区ガバナーより割り当てられたクラブ例会への公式訪問やチャーターナイト出席の任務を遂行する。
9. その他、「リジョン・チェアパーソン必携」などの指示を通して国際理事会が要求する任務、あるいは地区ガバナーが要求する任務を遂行する。

リジョン・チェアパーソンが果たすべきその他の責務

リジョンの課題に主眼を置いた、地区内の全活動におけるガバナーの補佐

地区ガバナーがリジョン・チェアパーソンに割り当てる任務は地区ごとに異なるだろうが、すべての地区ガバナーとリジョン・チェアパーソンの関係は、信頼、という一つの共通の要素から成り立っている。地区ガバナーの上位に立つ者がガバナーを信頼するのと同様に、ガバナーもまたリジョン・チェアパーソンが誠意を持って任務を遂行するものと信頼しているのである。

地区ガバナーがリジョン・チェアパーソンに委ねる任務の例には、下記がある。

- ゾーン・チェアパーソンの意欲を高揚させる。
- 要請に応じ、地区ガバナーの代理としてクラブ公式訪問を行う。
- 地区ガバナーにリジョンの現状に関して、時宜にかなった報告を行う。
- 地区キャビネット会議でリジョンに関して簡潔に報告する。その際、特定のクラブに関する情報はゾーン・チェアパーソンに報告させる。
- 地区委員会の監督を補佐する。
- クラブ訪問について遅延なく報告を行う。
- 地区及びクラブ役員を対象とするセミナー企画・実施においてグローバル指導力育成チーム地区コーディネーターを補佐する。
- 地区大会及びその他地区会合の計画並びに実施を補佐する。

ゾーン・チェアパーソンの活動調整

ゾーン・チェアパーソンは、会員とリジョン・チェアパーソン、そして地区ガバナーとの間の仲立ちをする重要な繋ぎ目である。リジョン内のクラブの状況を地区ガバナーに報告するに当たり、時宜にかなった完璧な情報をリジョン・チェアパーソンに提供できるのは、ゾーン・チェアパーソンにおいて外にはいない。リジョン・チェアパーソンの重要な任務の一つは、ゾーン・チェアパーソンの数ある職務を調整することである。これには、下記の方法を取るべきである。

- 命令するのではなく、指導する。
- 地区ガバナー・チームの全体的な方針に沿う。
- 同じ人々を対象とした奉仕の不必要な重複を避ける。

ゾーン・チェアパーソンと効果的にコミュニケーションを取ることが、リジョンの成功のカギとなる。Eメールや電話を通じて、または直接会って頻繁に話し合い、以下を行う必要がある。

- 地区ガバナー・チームとともにゾーン・チェアパーソンのために立てた目標の達成度の考察
- クラブ及び(又は)地区の諸問題についての話し合い
- 現在と今後の活動に関する各ゾーン・チェアパーソンからの口頭での報告

ゾーン会議に出席した場合は、次の事項に留意する。

- 会議の取り仕切りはゾーン・チェアパーソンに任せる。
- 個々のクラブについてより深く学ぶ機会とする。
- ゾーン・チェアパーソンの有効性を評価する。

弱体クラブ、活動停止クラブ、ステータスクオ・クラブの支援

リジョン・チェアパーソンという立場における重要な側面は、地区ガバナー・チームの指導の下、ゾーン・チェアパーソンと協力して、減退傾向にあるクラブを強化し、活動停止やステータスクオ処分を受けたクラブを復帰させることである。クラブの解散は、大抵の場合一人のライオンの責任ではないにしろ、リジョン・チェアパーソンを含むライオン指導者たちが責任を分かすべき問題である。クラブの解散を防ぐためリジョン・チェアパーソンがすべきことは、クラブの脆弱性の徴候に常に注意を払うよう努めることである。支援を必要とするクラブに気付いた場合には、直ぐにゾーン・チェアパーソンに忠告し、そのクラブの強化に力を貸す。対応が早ければ早いほど、クラブの強化や活性化は容易になる。

下記は、クラブに特別な注意を払う必要がありそうな場合の徴候である。

- 例会への出席率が低下し、会員数が減少している。
- クラブによる奉仕または地域活動が実施されていない。
- 概して、クラブの活動に対する熱意と誇りに欠けている。
- 新会員の入会がない。
- 会費を期日までに支払わない。
- 月例会員報告書が3カ月連続して提出されていない。

脆弱性を示すこれらの徴候は、リジョン内のクラブに関する最新情報を常に得ておくことによってはのみ把握できる。こうした情報は次の行動を通じて入手することができる。

- クラブを自ら訪問する。

- ゾーン会議に出席し、ゾーン・チェアパーソンと話し合う。
- クラブの会報を読む。
- クラブの月例会員報告を受け取る。
- クラブ口座月例一覧表に関する情報を地区ガバナーより入手する。
- クラブの会員数増減を確認する。

下記は、リジョン・チェアパーソンが減退傾向にあるクラブを援助する時、最も広く利用されている手順である。一つ一つの手順をしっかりと行う必要がある。

1. 問題のある部分を調査し、原因を究明する。
2. 分かったことについて、クラブの役員と率直に話し合う。
3. 問題解決の方法を提案する。グローバル指導力育成チーム地区コーディネーター、ゾーン・チェアパーソン及び地区ガバナー・チームと協議してもよい。

健全なクラブに対する責務

リジョン・チェアパーソンのようなライオンズ指導者は、「クラブが現在しっかりしているから将来も援助を必要としないだろう」などと思っはいけない。クラブが強力になり、その強さを維持しているのは、クラブ役員が絶えず努力しているからだけでなく、地区役員が日ごろから注意を払っているからである。励ましを必要としないほど強力なクラブはありえない。また健全なクラブは、減退傾向にあるクラブを援助する場合にも最適な資源となり得ることを心に留めておく。

クラブ訪問の際には、そのクラブが成功に欠かせない次の六つの要素を備えているか、確認する。

- 地域社会が必要とし望んでいる主要奉仕活動
- 地域社会の住民が参加し、且つ貢献するような主要資金獲得運動
- クラブ内や地域での効果的な広報活動
- 有意義なプログラムと統制のとれた理事会および委員会で構成され、よく計画されまとまった定期的な例会
- チーム精神
- 有意義な入会式、遅延のないオリエンテーション、新会員の活動参加などを含む会員増強プログラム

新クラブ結成におけるリジョン・チェアパーソンの任務

新しいライオンズクラブの誕生によって大きな恩恵を受けられそうな地域を、自分のリジョン内で探し出すことは、ライオンズクラブの成長にとって大きな一歩である。これが果たせたなら、新クラブ結成を助けるためにできることは、下記の通りである。

1. グローバル指導力育成チーム地区コーディネーターと話し合い、その人の任務を理解する。
2. 国際本部の会員プログラム及び新クラブ・マーケティング課から、さまざまな情報や、新クラブ結成キットなどの資料を取り寄せる。
3. リジョン内で新たなライオンズクラブが恩恵をもたらし得る地域のリストを作成し、それについてゾーン・チェアパーソン及び地区エクステンション委員長と審議する。
4. リジョン内の各クラブに新クラブをスポンサーするよう奨励し、支援を申し出る。
5. 新クラブ結成後も、そのクラブの育成に責任がある。新クラブに対し、下記の事項が実現していることを確認する。
 - 新クラブ役員及び会員はライオニズムに関し十分な知識を持っている。
 - 十分な経験を持つライオンズ会員が度々クラブを訪問している。
 - 必要な時、クラブは助言や指導を受けている。

リジョン内の新会員又は新任役員に対するオリエンテーション・セミナーを実施するよう、地区ガバナーから要請を受けることもある。その場合には、こうしたオリエンテーションの企画・実施に関する優れた手引を、国際本部のエクステンション及び会員部、およびリーダーシップ部より取り寄せることができる。

その他の情報

ステータスクオ・クラブ

ステータスクオ処分を受けたクラブは、ライオンズクラブとしての権利、特権、および義務を一時的に失う。ステータスクオには、一般ステータスクオと非常時ステータスクオの二種類がある

一般ステータスクオ:

- 協会の目的に背いたり、クラブ内紛争解決の不成功、訴訟への関与等、ライオンズクラブとして相応しくない行動を取った場合
- 3カ月以上連続して月例会員報告書を提出していない、またはクラブの定例会議を行わない等、正クラブとしての義務の一つでも履行を怠った場合
- 地区または複合地区の会費が未払いである場合
- 実在しないクラブであることが検証された場合
- 解散が決定された場合
- クラブが合併する場合

一般ステータスクオ処分を受けたクラブは下記を行うことができる。

- クラブを正クラブに戻すため地区指導者と連携する
- クラブの今後および正クラブに戻る方法について討議するためにのみ、会合を開催する
- 正クラブの地位回復に向けた進捗状況について、地区指導者および国際本部の地区及びクラブ行政部に報告する
- 地区、複合地区および国際協会への未納金を清算する
- 正クラブに戻るために必要であれば新会員の勧誘を行う
- 正クラブに戻ることを目的にクラブ役員の選挙または確認を行う

一般ステータスクオ処分を受けたクラブは下記を行うことができない。

- 奉仕活動を行う
- 資金獲得事業を行う
- 地区、複合地区または国際レベルの行事や研修会等に参加する
- クラブ外で行われる投票に参加する
- 地区、複合地区、または国際レベルの役員候補者を推薦または指名する
- 月例会員報告書を提出する
- 新会員を加える
- レオクラブを含む、新クラブをスポンサーする

非常時ステータスクオ:

- 戦争、暴動
- 政情不安
- 天災

- ライオンズクラブが正常に機能することを妨げるその他の特別な事情

非常時ステータスクオ・クラブは、定例会議を開催することはできるが、地区、複合地区、国際レベルの会議で投票をすることはできない。

地区ガバナーは、ステータスクオ処分にすることがクラブのために最善であると判断した場合に、そのクラブのステータスクオ処分を 12 月 31 日までに国際本部に勧告する。非常時ステータスクオの要請はいつでも行うことができる。クラブがステータスクオ処分から解除される準備が整ったら、地区ガバナーは復帰報告書を提出しなければならない。

滞納金を理由とする活動停止処分

クラブが活動停止処分を受ける最も一般的な理由は、国際協会に期日通りに支払いを行わなかったというものである。これは「滞納金を理由とする活動停止処分」として知られるものであるが、多くのライオンが今もなお、これをステータスクオと誤って呼んでいる。

2010 年 7 月 2 日より、会員 1 人当たり US\$20 または 1 クラブ当たり US\$1,000 のいずれか低い額を上回り、かつその滞納期間が 120 日を超過している滞納残高があるクラブは、クラブのチャーターおよびライオンズクラブの権利、特権ならびに義務の停止を含む、停止処分を受ける。

財務部によって滞納金支払い計画が承認されたクラブはすべて、停止の対象とはならない。万一、停止処分扱いとなったクラブがその翌月 28 日またはその前までに、理事会方針で定義されるグッドスタンディングを回復しない場合には、同クラブのチャーターは自動的に取り消される。

活動停止処分を受けたクラブは、会議を開いてクラブの今後について討議し、正クラブに戻るために行うべきことを見極めると同時に、支払いを行って滞納残高を清算するか、もしくは支払計画を協会に要請することができる。しかし、クラブは下記の活動には関わることができない。

- a. 奉仕活動および募金運動の実施
- b. 地区の行事や研修会等への参加
- c. 地区、複合地区、国際レベルの役員候補者の推薦または指名
- d. 月例会員報告書の提出
- e. レオクラブおよびライオネスクラブを含む新クラブのスポンサー

毎月協会は、すべての地区ガバナーに対し、地区内で停止処分を受けたクラブ、停止処分から解除されたクラブ、あるいは解散したクラブについて通知を行う。地区ガバナーおよび他の地区役員は、無用にチャーターが取り消されないよう、停止処分を受けたクラブが滞納残高を支払うか、支払計画策定について国際本部の財務部と協議する際に助力することができる。

会員報告の提出

月例会員報告書（MMR）は各ライオンズクラブが毎月、会員の動向について報告するために用いるものである。日本の各クラブからの月例会員報告は、2010年3月より、eMMR ServannAへと移行した。報告方法、パスワードについては、eMMR ServannA 管理者より提供されたマニュアルを参照されたい。

クラブがオンラインで入力した会員データの変更は、そのまま自動的に記録される。所定の提出期間中であれば、何度でも変更を加えることができる。報告締切日は各月の末日である。締切日以後に変更を加えることはできないので、翌月の報告で変更しなければならない。

注意： クラブは到来していない月の報告を前もって行うことはできない。報告をしなかった月の会員データは、翌月分の報告に含める必要がある。

月例会員報告は、紙面による報告であろうとオンライン報告であろうと会員に変更がある無しにかかわらず毎月行わなければならない。クラブの全会員名がリストされた名簿を国際本部に毎月提出する必要はないが、国際本部とクラブの記録が一致していることを確認するために年に一度は提出することが奨励される。確認には半期国際会費請求書に記載されている会員名簿を用いることができる。これをクラブの記録と照合した上で、記録を訂正する必要がある場合には、オンラインで記録を訂正する。質問がある場合には国際本部に照会する。

地区ガバナーは、必要に応じて種々の地区役員に報告書の写しを送ることが重要である。地区内のクラブは、地区で配布されるよう写しを1部だけ地区ガバナーに提出する。オンライン報告をするクラブは月例会員報告書をパソコンに保存し、それを毎月ゾーンまたはリジョン・チェアパーソン、地区ガバナー、キャビネット幹事ほか誰にでもEメールで送信できる。

地区のパスワード： 地区レベルでは地区ガバナー、副地区ガバナー、キャビネット幹事／会計、地区会員増強委員長、リジョンおよびゾーン・チェアパーソンが、「読み取り専用」での地区内クラブのデータにアクセス可能である。また、クラブおよび地区の住所氏名録や会員名簿を作成することも可能である。

リジョンおよびゾーン・チェアパーソンも、ウェブサイト上でクラブおよび地区の情報にアクセスすることができる。ただし、これらの役職に就いていることが認識されるためには、選出された新任地区ガバナーがまず WMMR で地区内のリジョンおよびゾーン

の情報を入力した上で、それぞれを担当するリジョン／ゾーン・チェアパーソンの情報を入力する必要がある。

会員データを保護するため、月例会員報告サイト（WMMR）の利用にはパスワードが必要である。2011～2012年度より、クラブおよび地区の役員は自分でパスワードを決められるようになる。それができるようにするためには、役員の氏名と各自個別のEメールアドレスが国際協会に登録されていなければならない。従って、クラブが新しい役員をオンラインまたはPU101用紙で遅延なく報告し、各役員のEメールアドレスをそれぞれ明記することが大変重要である。すべての役員に対し同一のEメールアドレスを登録したクラブは、オンライン報告にアクセスすることができない。

WMMRにかかわる情報は、現在独自のデータベースを使っている複合地区／地区には当てはまらない。

詳細については、国際本部の情報テクノロジー部 (it@lionsclubs.org) に問い合わせる。

新会員入会式

リジョン・チェアパーソンは新会員の入会式挙行の要請を受けることもある。入会式の内容は、クラブや地区の習慣及び活動内容によって異なるだろう。しかし、すべての入会式は、威厳と重要性を持たせ、広く尊敬を受けているライオンが執り行うべきものである。

次は、入会式手順の案である。

- ライオンズクラブ国際協会の歴史を簡単に話す。
- クラブの歴史と現在の活動ぶりを手短かに説明する。
- クラブへの入会は招請のみにより、全会員が新会員を心から歓迎していることを強調する。
- 例会出席、クラブの奉仕活動に割くべき時間など、新会員に期待される事柄について説明する。
- 宣誓（具体例は下記の通り）
- 新会員キットを贈呈し、その内容を説明する。あるいは、スポンサー・ライオンに贈呈と説明をしてもらう。
- スポンサーの責任を説明する。
- クラブと地区を代表し、新会員を協会に歓迎する。

宣誓（例1）

「本クラブおよびライオンズクラブ国際協会の一員になることをご承諾していただきましたので、会員の義務を、私に続いて繰り返していただきたいと思います。」

「私は、会員がクラブのすべての活動に参加する義務があることを承知した上で、ここに _____ ライオンズクラブの会員となることを受諾致します。私の能力の能う限り、ライオンズ道徳綱領を守り、例会に規則正しく出席し、私に与えられる任務を受け入れ、クラブ、地区、及び国際協会のプログラムにおいて自らの任務を果たします。」

「これを以ってあなたは、 _____ ライオンズクラブの会員となりました。スポンサーがあな
たの襟に、会員であることを象徴するラペルピンを付けます。」

（スポンサーは、新会員の襟にラペルピンを付ける）

宣誓（例2）

「本クラブおよびライオンズクラブ国際協会の一員になることをご承諾していただきましたので、私の言葉に続いて、「誓います」と返答していただきたいと思いません。」

「あなたは、会員がクラブのすべての活動に参加する義務があることを承知した上で、ここに_____ライオンズクラブの会員となることを誓いますか。」

「誓います。」

「あなたは、その能力の能う限り、ライオンズ道徳綱領を守り、例会に規則正しく出席し、与えられる任務を受け入れ、クラブ、地区、及び国際協会のプログラムにおいて自らの任務を果たすことを誓いますか。」

「誓います。」

「これを以ってあなたは、_____ライオンズクラブの会員となりました。スポンサーがあなたの襟に、会員であることを象徴するラペルピンを付けます。」

（スポンサーは、新会員の襟にラペルピンを付ける）

閉会の辞

「ライオンズ会員になられた_____さん（皆さん）、そのラペルピンをいつも誇りを持って着用してください。最高の奉仕クラブ組織であるライオンズクラブ国際協会へのご入会、おめでとうございます。本クラブを代表し、新会員キットをここにお贈りいたします。この中には、会員証ならびに、あなたがライオンとしての良い第一歩を踏み出すのに役立つその他の資料が入っております。私ども全員、あなたが_____ライオンズクラブの会員とされましたことを心から喜び、誇りに思っております。」

グローバル会員増強チーム(GMT)およびグローバル指導力育成チーム(GLT)

概要

グローバル会員増強チーム (GMT) が設置 (2008 年 7 月) されたことで、これまでの会員増強プログラムに欠けていた継続性と柔軟性がもたらされ、地域ごとのプランに基づく国際的目標値の設定、効果的であることが実証済みの組織に基礎をおいた新しいチーム構成と、GMT、複合地区、地区、そしてクラブというわかりやすいコミュニケーションの流れが実現された。会員増強が成し遂げられたという結果から、この手法は成功であったと考えられる。

体制およびコミットメントにおいて GMT に類似するグローバル指導力育成チーム (GLT) は、GMT に並行して、相互に補完しあいながら活動することが想定されている。GLT は、ライオンズクラブ国際協会のあらゆるプログラムの成功にとって、そして国際協会が組織として将来に向け活力を維持していくために不可欠な指導力育成に一層の支援を提供する。

体制

二つの組織は、執行協議会により国際レベルで結びつき、かつ調整される。GMT/GLT 執行協議会は、国際会長と第一および第二副会長による指導のもと、GMT、GLT それぞれに対する監督および指導を行う。

GMT と GLT はまた、国際コーディネーター、国際理事会の会員増強委員長、リーダーシップ委員長、および地区及びクラブ・サービス委員長から構成される合同運営委員会のほか、各会則地域リーダーからさらなる支援を受ける。

両チームとも、特定の会則地域やエリアを担当するリーダーたちにより構成される。チームのメンバーは、地域のニーズを十分分析した上で適切なプログラムの開発と実施を行えるよう、3年間の任期で任命される。全メンバーは毎年見直しが行われ、実績に基づき再任となるかまたは解任かの確認がなされる。

- **会則地域リーダー:**各チームにおける会則地域リーダーの数は11名で、それぞれ特殊なニーズや地域の規模を考慮し、アフリカ大陸には1名、米国には2名まで、東洋東南アジアには3名までの会則地域リーダーが配置される。相互の協調と協力が最大の効果をもたらすように、GLT と GMT には、同じ領域区分に基づく同じ人数のリーダーが配置される。ただし、地域によって、一人のライオンが GLT と GMT の代表を兼務することもある。会則地域リーダーは、第一および第二国際副会長、および地域の指導者と相談の上、国際会長により選任される。
- **エリアリーダー:**世界全体で各チームにおけるエリアリーダーの数は約36人。GMT および GLT の両方に同じ地域構成のもと、同じ人数のエリアリーダーが配置さ

れる。ただし、地域によって、一人のライオンが GLT と GMT の代表を兼務することもある。地理的に特殊または遠方に位置するエリアに対しては、そこでの指導力育成を特に支援するため、特別エリア・アドバイザーが選任される場合がある。同じ地域を担当する GLT と GMT それぞれのエリアリーダーは、地域のニーズに効果的に対応するため、継続的に連絡を取り合う。エリアリーダーは、第一および第二国際副会長、および会則地域リーダーと相談の上、国際会長により選任される。

- **複合地区:**各複合地区は GMT と GLT の二つのチームを編成する。各チームは複合地区コーディネーター、協議会議長、指導力育成に見識の高いライオン（両チームとも 3 人を上限とする）で構成される。GMT および GLT 複合地区コーディネーターならびにチームの他のメンバーは、GMT および GLT エリアリーダーならびに協議会議長との相談のもと、複合地区ガバナー協議会が任命する。
- **地区:**各地区は GMT および GLT の二つのチームを編成する。地区の GMT をリードするのは地区コーディネーターおよび地区ガバナー・チームであり、会員増強およびクラブ結成に重点的に取り組む会員増強・EXT 委員会とクラブの向上・発展に重点的に取り組むクラブサクセス委員会の二つの組織も設けられる。地区の GLT を構成するのは、地区コーディネーターおよび地区ガバナー・チームであり、第二副地区ガバナーが地区ガバナー・チームとの連絡役を務める。必要に応じて他の見識あるライオンをチームに加えることができる。GMT および GLT 地区コーディネーター、ならびに他のメンバーは、地区ガバナーがエリアリーダー、複合地区コーディネーター（該当する場合）、第一および第二副地区ガバナーと相談の上、任命する。

これら二つのチームに関する詳細は、ライオンズクラブ国際協会のウェブサイト (www.lionsclubs.org) よりアクセスできる。

地区ガバナー・チーム優秀賞

協会は地区ガバナー・チームの特別な努力に対する感謝のしるしとして、国際理事会によって定められた基準を満たしたガバナー・チームのメンバーに、任期終了後このアワードを贈る。

地区ガバナーはすぐれた功績を収めた地区ガバナー・チームのメンバー、ならびに成果を上げるに当たって多大な貢献をしたゾーンおよびリジョン・チェアパーソンの名前を提出することができる。これらのライオンにもその功績をたたえ、地区ガバナー・チーム優秀賞が地区ガバナー宛てに送られる。

地区ガバナー・チーム優秀賞の申請書は、国際協会ウェブサイトの地区情報センターに掲載されている。必要事項がもれなく記入された申請書が、9月30日必着で、太平洋アジア課に提出されなければならない。

国際本部の機構

どのクラブも国際本部に気軽に連絡することができる。本部職員は、会員が求めている情報、用品、質問の答えを提供することにより、いつでもライオンの手伝いをする用意がある。また、ライオンズクラブ国際協会ウェブサイト (www.lionsclubs.org) からさまざまな情報を得ることができる。

ウェブサイトはクラブや地区の役員にとって不可欠なツールである。ウェブサイトには何百ページにも及ぶ情報が、利用しやすいレイアウトで提供されている。毎月新しい情報が加えられており、常に改良が追及されている。

以下は、国際本部にある各部の概要であり、この情報を参考にクラブや会員は適切な部署に連絡するとよい。国際本部の代表電話番号は、630-571-5466 である。

クラブ用品部

E メール: clubsupplies@lionsclubs.org

- 世界中のライオンズクラブ用品の在庫管理、マーケティング、販売に責任を持つ
- 協会の郵送業務を担当する
- 世界規模のライセンス・プログラムを管理する
- ライオンズクラブ用品の仕入れ、在庫管理、宣伝、配送、請求に携わる各課に対する援助を調整する

大会部

E メール: convention@lionsclubs.org

国際大会、DGE セミナー、国際理事会会議に関連するあらゆる手配および主要行事を企画、管理、調整する。

地区及びクラブ行政部

E メール: districtadministration@lionsclubs.org

- 全世界の地区およびクラブの運営を支援する
- 協会の公式言語による翻訳サービスを提供する
- 地区ガバナー・チーム優秀賞、クラブ優秀賞、クラブ再建アワードを交付する
- クラブの発展を支援するため、クラブに E クラブハウスおよびガイディング・ライオン・プログラムを提供する

エクステンション及び会員部

E メール: extension@lionsclubs.org

新クラブ結成、会員勧誘、会員維持の各種取り組みを通じて会員増強を達成するための計画、プログラム、本部内および現地の業務を指揮する。

財務部

E メール: finance@lionsclubs.org

- 協会の資源（人事及び資金）を管理する
- 銀行取引、資金の移動、一般会計業務、原価計算、投資を含む、協会の財務方針の履行を指揮する

情報テクノロジー部

E メール: it@lionsclubs.org

コンピューターシステム分析、プログラミング、データ入力、ユニット記録技術のほか、財務、統計、在庫、会員に関する各種報告書の作成を含む全般的な電子データ処理業務の計画、統制、管理にあたる。

リーダーシップ部

E メール: leadership@lionsclubs.org

- 国際、複合地区、地区、クラブの各レベルの指導力育成に関するプログラム、セミナー、会議の企画、開発、実施、評価を担当する
- 地元で利用できるよう、オンラインでの研修の機会、カリキュラム、情報資料を提供する
リーダーシップ情報センター: <http://www.lionsclubs.org/JA/member-center/leadership-development/index.php>

法律部

E メール: legal@lionsclubs.org

- 世界各地における協会の商標登録、世界規模の保険プログラム、リスク管理、訴訟問題にかかわる業務に責任を持つ
- 地区選挙、国際理事指名推薦、対立処理、会則関連抗議申し立てなど、国際協会の会則及び付則や理事会方針についてライオンズに指導・助言を行う

ライオンズクラブ国際財団

E メール: lcif@lionsclubs.org

- 広報、資金獲得、資産運用、援助金交付、LCIF 理事会および国際協会理事会との連絡など、財団の運営を担当する
- 緊急援助交付金、視力ファースト・プログラム、ライオンズクエスト・プログラム、その他の人道奉仕援助交付金プログラムの管理を行う
- 寄せられた献金の記録処理や表彰手続きを行う

PR 及びコミュニケーション部

E メール: pr@lionsclubs.org

- 広報活動、協会内外への情報伝達、ライオン誌を含む、各種コミュニケーション活動を調整、統合する
- 協会のすべての会報、手引き、マニュアル、視聴覚資材に対して編集上のサポート及びサービスを提供する
- ライオン誌本部版およびスペイン語版の製作および出版、協会から発行されるあらゆる出版物を管理する

奉仕事業部

E メール: programs@lionsclubs.org

- アクティビティ関連プログラムの研究、企画、開発を担当する
- 各種プログラムに関する理事会の指示事項を実行する



We Serve

ライオンズクラブ国際協会

300 W. 22nd Street

Oak Brook, IL 60523-8842, USA

Phone: (630) 571-5466

FAX (太平洋アジア課専用) : (630) 203-3777

E メール: pacificasian@lionsclubs.org

www.lionsclubs.org